

記 載 要 領

- 1 申請者の押印は不要です。申請者が法人の場合は、「申請者・氏名」は法人の名称及びその代表者の氏名を記入してください。
 - 2 (1) 建築等を行おうとする場所が仮換地の場合は、「仮換地」「仮換地地積」欄に必ず記入するとともに、「建築等を行おうとする土地の所在及び地番」は、当該仮換地の全ての底地番を記入してください。
(2) 建築等を行おうとする場所が仮換地以外の場合は、「建築等を行おうとする土地の所在及び地番」欄に当該地の全ての地番を記入してください。「仮換地」「仮換地地積」欄は記入不要です。
 - 3 開発行為にあたる場合は別途、都市計画法許可が必要となります。
 - 4 申請が建築物の場合は、「建築物」欄に記入してください。
 - (1) 「工事種別」欄は該当するものを○で囲み、「構造」欄は下記(例)のように記入してください。
(例) 木造 石造 ブロック造 鉄骨造 鉄筋コンクリート造
 - (2) 「建築物の用途」欄は、住宅、店舗、店舗併用住宅、共同住宅、工場、倉庫等の別を記入してください。
 - 5 申請が建築以外の行為(土地の区画形質の変更、工作物の新築・増築、物件の堆積)の場合は、「建築以外の行為」の欄に種別、数量・規模及び構造等を記入してください。
 - ・ 申請の対象は地下埋設物等も含まれます。
 - 6 添付図面は
 - ・ 位置図(縮尺1/5000程度)方位、施工箇所、道路及び目印となる土地建物等を記入してください。
 - ・ 配置図(縮尺1/50~1/300)方位、敷地境界線、道路及び敷地内での行為内容を明確に記入してください。申請行為の場所が仮換地の場合は、敷地境界点の座標値も記入してください。
 - ・ 建築物については、下記の図面も添付してください。
平面図(縮尺1/50~1/200)建築物の各階平面図
立面図()各面のもの
- 注1 申請地が仮換地の一部の場合は、仮換地のどの部分かを明確に表示した図面を添付してください。
- 注2 給排水設備の位置を図面に記入してください。
- 注3 建築物と併せて、土留擁壁、塀等を設置する場合には、「建築以外の行為」欄に記入してください。
- 7 申請書の提出部数、提出先等
 - (1) 許可申請書は、2部(申請者・札幌市控え)作成してください。
 - (2) 許可申請の流れ
 - ① 建築確認を札幌市に申請する場合は、この許可申請書と建築確認申請書の両方を建築指導部建築確認課へ提出してください。
 - ② ①以外の場合は、この許可申請書を市街地整備部区画整理事業担当課(本庁舎7F南側)に提出してください。

※本申請の許可に係る標準処理期間は、特別な事情がない限り10日間です。処理期間を考慮のうえ申請してください。